

祇園御輿濯■物

つたなき身に西王母の鬮ひき侍るも、人の笑ひ給ひみづからも深くはづかはしけれど、ならひなれば今さらいなみがた  
くて出侍りける。あせしげき顔におほひし団かな ぎをんいつ

其一